



第136回 日本森林学会大会 公開シンポジウム

# 北海道の 広葉樹資源を活かす

2025年3月20日 (木・祝) 13:00-16:30

会場 北海道大学 学術交流会館 講堂(2階)

## プログラム

司会

明石信廣(北海道立総合研究機構 林業試験場)

参加無料

申込不要

## 講演1 北海道の広葉樹マーケット：これまでとこれから

嶋瀬拓也(森林総合研究所北海道支所)

## 講演2 旭川家具における北海道産広葉樹利用促進の現状

藤田哲也(旭川家具工業協同組合理事長、(株)カンディハウス代表取締役会長)

## 講演3 広葉樹資源の有効利用と高価値化のために

秋津裕志(北海道立総合研究機構 林産試験場)

## 講演4 北海道の広葉樹：育てていくために必要なこと

吉田俊也(北海道大学 北方生物圏フィールド科学センター)

## 話題提供1 国有林での天然林施業のあり方～公益的機能の増進と持続可能な広葉樹材の供給～

寺村 智(北海道森林管理局 計画保全部 計画課)

## 話題提供2 道有林における広葉樹資源の活用事例～人工林内の広葉樹を利用する～

野村具弘(北海道水産林務部 森林海洋環境局 道有林課)

## パネルディスカッション

コーディネーター：明石信廣

パネラー：嶋瀬拓也、藤田哲也、秋津裕志、吉田俊也、寺村 智、野村具弘

森林・自然環境技術教育研究センター(JAFEE)による森林分野CPD(4時間)認定プログラム

## 会場案内図

地下鉄南北線 北12条駅より  
徒歩約8分地下鉄南北線 さっぽろ駅より  
徒歩約10分

主催 一般社団法人日本森林学会 共催 公益社団法人 国土緑化推進機構 後援 北海道大学

公益社団法人 国土緑化推進機構「緑と水の森林ファンド」助成事業 お問い合わせ 136symposium@forestry.jp